

誰もが安心して  
住み続けられる嬬恋村を

# いとう 洋子



みなさんと力を合わせて  
実現することができました

- ◎農業と観光を守るために「今井最終処分場建設」中止に尽力
- ◎18歳までの子どもの医療費無料化の実現
- ◎住宅リフォーム助成制度の拡充（令和3年度決算では1800万円の予算で3億9905万円の経済波及効果）
- ◎灯油・ガソリン購入補助券支給の実現
- ◎パノラマラインを安全走行できるように反射鏡の設置、のり面の草刈り実施
- ◎要保護・準要保護家庭に入学準備金の前倒し支給
- ◎高齢者温泉保養事業の拡充

## 私の約束

### ■子育て支援

- ※国民健康保険税の均等割り分をゼロに
- ※奨学金制度の拡充（返済不要の奨学金の創設など）
- ※役場関係で働く非正規職員を正規職員に
- ※生理用品を小・中学校に設置

### ■医療・福祉

- ※補聴器購入費補助の実現
- ※国民健康保険税・介護保険料の引き下げ
- ※障害者支援の充実を進めます
- ※保育士・介護福祉士の待遇改善

### ■暮らし・営業

- ※通院・買い物など高齢者の交通手段の拡充
- ※JR吾妻線を守る取り組み
- ※資材高騰などへの助成を実現し、新規事業者を支援していく
- ※有害鳥獣対策の充実で農業を守る
- ※温泉や観光資源（豊かな自然・星空など）を活かす
- ※鎌原観音堂周辺整備を拡充し、村民も観光客も楽しめるエリアに

### ■平和・環境

- ※憲法9条を守り、戦争反対、核兵器廃絶を！
- ※原発ゼロ、再生可能エネルギーの普及
- ※太陽光パネルの乱立、自然環境破壊の事業を規制

異論を許さない?

非現実的?

党首公選にすべき?

日本共产党

# ありのままの姿を見てください

一部大手メディアから、事実と異なる“共産党バッシング”がくりかえされています。「結社の自由」への乱暴な攻撃です。私たちはすでにきちんと反論していますが、この機会に、私たち日本共产党について多くの皆さんに知っていただきたいと思います。

## あらゆるレベルで とことん議論

民主的な党運営に力をつくしています

全国の職場、地域、学園で活動する支部から中央委員会まで、毎週会議をひらいで、意見をだしあい徹底的に話し合って活動しています。異なる意見がある場合も、ルールにのっとり、自由に述べ、質問し、回答を求めるることができます。異論を保留する権利も認められ、意見の違いを理由に排除されることはありません。

### ジェンダー平等を綱領に書きこんだ大会では

党の方針を決める最高機関=党大会は、2カ月前に議案を発表し、全国の党支部で議論します。少数意見も党員みんながわかるよう公表。ジェンダー平等を綱領に明記した3年前の大会では、“70年代に同性愛を否定する赤旗記事がでたことの反省を”、という意見を受けとめ、“まちがっていた”と党大会の意思として反省を明らかにしました。



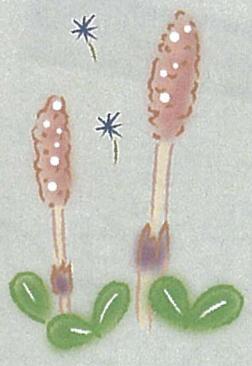
## 市民と野党の共闘も 集団の知恵で

選挙で選ぶのは  
党首一人でなく執行部全体

私たちは、党のトップだけでなく、執行部全体を選挙で選びます。党大会で、中央委員会メンバーを選び、そのなかから「委員長」「書記局長」「副委員長」などを選出します。直接選挙で選ばれた党首が、人事も方針も一人で決められる政党とはちがって、集団による民主的な党運営を保障するためです。実際、2015年に市民と野党の共闘へと從来の方針を大転換したときも、強行採決の直後、急きょ中央委員会をひらき、みんなで議論してふみだしました。

## 「安保」「自衛隊」 理想かげ一歩一步 一致点での改革に力をつくします

日本共产党は、日米安保条約の廃棄をハッキリ掲げています。1面でお読みいただいたような戦争に日本を巻き込む危険の根っこに安保条約があるからです。自衛隊は、将来アジアの平和的環境が成熟し、圧倒的多数の国民が軍事力はいらないと考えはじめて、解消にふみだします。同時に、いまの自公政権をたおす野党連合政権には、こうした立場は持ち込みません。安倍政権が強行した安保法制を廃止し、立憲主義を回復する——この一致点で力をつくします。



# 「戦争反対」つらぬいて101年